



帝産Lady

バスガイドが作る帝産ニュース



石田千尋

ガイドプロジェクトメンバー新体制



後列左から 永山綾香(大阪)、遠藤ゆか(東京)、山仲由香里(京都)、大西由恵・塩澤晴美(名古屋)
前列左から 尾野島優咲(大阪)、金岡潮里(奈良)、小松美喜(東京)、松田絵梨子(京都)、石田千尋(神戸) ※前列は、新メンバー

新メンバーで広報部をパワーアップ
新しいバスガイドの形、スーパーバスガイドを目指してガイドプロジェクト広報部が発足してから1年半が経ちました。これまでの活動として、入社式の演出・全国帝産OBOG会司会・新商品PJのグッズ販売・新制服決定コンテスト・帝産フェイスブック・そして社内報と会社の広報活動をサポートしてきました。
このたび新しいメンバーも加わって、ガイドプロジェクト広報部が新体制となりました。この新メンバーで、オリジナルグッズ新商品開発や車内PR企画など新しい事にもチャレンジしてガイド広報部をパワーアップさせたいと思います。まずは、次号より社内報をリニューアル。みなさんご期待ください。



東京支店の手作りポスター (遠藤広報部員作)



投稿は、
koho@teisan-bus.co.jp
へお送り下さい。

ガイドサテライトメンバー募集 広報活動に興味のある方求む!
ガイド広報部では、「広報のお仕事に興味がある」「パソコンが得意」など広報をやってみたいや「バスコンが得意」など広報をやってみたい帝産レディを大募集。
初めてでも大丈夫。先輩後輩関係なく誰でも参加OKなので、ガイドプロジェクトメンバーや先生へお声掛け下さい。
まずは、帝産フェイスブック投稿への参加にチャレンジ。

2013年度 大卒・幹部候補育成セミナー開催



若手社員に熱弁をふるう亀岡社長

帝産の将来を担う幹部候補社員の育成を目的に、新卒入社6年目までの社員と来季内定者、総勢16名を集めて大卒・幹部候補育成セミナーを開催しました。
まず、人前で自分の考えをプレゼンする訓練として、事前に課題として与えられていた「社長への提案」「会社での自分の夢」というテーマに沿って、亀岡社長の前で各自5分間の発表をしました。役員を前に全員緊張の面持ちでしたが、新しい発想も飛び出し会場を沸かせました。
グループディスカッションでは「管理職」「上司とのコミュニケーション」について議論しました。普段は交流の少ない他支店との議論に会場は大いに盛り上がりました。「理想の上司」について鋭い意見も飛び出し、取締役の皆さんをドキッとさせる一幕も…

若手社員から亀岡社長へ 帝産の将来を大いに語る

みんなのプラン(抜粋)

- ※東北進出で全国規模の事業展開
- ※全国に飲み仲間を作りたい
- ※日本の「帝産」から世界の「TEISAN」に!
- ※東南アジア・インドへ海外進出
- ※帝産バスガイドの魅力を全面的にアピールしたい
- ※ボンネットバスの復刻



他支店と交流し盛り上がりしました



真剣な表情の若手社員

安全だより

○ベテランの技を伝承○

神戸支店では、無事故90万キロ以上のベテランドライバー木下さん、西田さん、村津さんの3名と入社3年未満の11名のドライバーさんが更なる安全運転についてミーティングを行いました。
今までの経験から、プロドライバーとしての心得や、無事故のアドバイスなど有意義なミーティングでした。
これからも神戸支店一丸となって、安全第一をモットーとして頑張っていきます。



ベテランから若手へ技術を伝承します



安全性評価認定制度 認定取得

編集後記

大山
期待のニューフェイス石田さん。お疲れ様でした。先日、新メンバーを交えたガイドプロジェクトメンバーが集まりました。次号から「帝産LADY」の紙面が一新します。

松本
8月末に各店の先生方と新GPMメンバーが集まりGPM会議を開催。今後の広報戦略にガイドさんの力が必要であり、サポートをお願いしました。
業務の合間での広報活動で大変ですが、新GPMメンバーとサテライトメンバーで広報活動を盛り上げていきましょう。

石田
今回、初めて担当させて頂き戸惑いながらも、今の旬の物を実際にレポートしたり、観光地に行ったり、いい経験ができたと思います。他にも、おすすめ情報がたくさんあります。
次号も是非お楽しみに!



帝産観光バス株式会社

〒14000011
東京都品川区東品川四-10-27
電話 03-5460-1101
発行責任者 飯尾一重
ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

帝産ロッヂは、文科省によるショートトラックスピードスケートのナショナルトレーニングセンター（NTC）に指定されています。帝産観光バスは「ソチオリンピック」を応援します。



祝 2020年東京オリンピック開催決定

9月8日、2020年夏季五輪の開催都市が東京に決定しました。

おめでとうございます。東京開催は、1964年以来2度目となり、日本での五輪は72年札幌、98年長野の冬季五輪と合わせ4度目の開催となります。

帝産バスは、2020年に向け最高のおもてなしが出来るように東京オリンピック開催を応援します。



8月27日読売新聞抜粋



長野五輪で活躍した当社ラッピングバス



全国から優秀なスケーターが集まる

ソチオリンピック応援レポート5 ファイギュア・野辺山合宿から世界へ

帝産ロッヂでは、7月13日〜20日に未来の金メダリストを発掘するファイギュアスケートの全国有望新人発掘合宿が行われました。あのトリノオリンピック金メダリストの荒川静香は、野辺山合宿第一期生。その他、安藤美姫・浅田真央も現在活躍する選手も帝産ロッヂのリンクで育ちました。

日本スケート連盟が、全国から選抜した小中学生を対象に、1992年から毎年夏に行っている「全国有望新人発掘合宿」は、日本が国際大会で戦える選手を生み出し続けている原点だ。浅田真央（中京大）や高橋大輔（関西大学）らトップ選手の大半は、長野県南牧村のリンクで行われる通称「野辺山合宿」を最初のステップに、世界へと羽ばたいている。

今年の「野辺山合宿」には、全国から選ばれた小学3年〜中学1年の約130人が参加した。合宿最終日には、演技会も行われた。将来性を見越して優秀と認められた「原石」は、小学生のうちから国際大会に派遣され、徹底的に鍛え上げられる。日本スケート連盟ファイギュア強化部長の小林芳子（57）は「この合宿を世界への登竜門と位置づけ、選手の潜在能力を引き出していきたい」と語る。

帝産フェイスブック8月ベスト3

今号から月間の帝産フェイスブック「いいね！」ベスト3を発表します。毎日、帝産バスの旬の情報をアップしている記事の中で、反響の大きかったものを紹介。皆さんで「いいね！」を押して、帝産ファンを広げよう。

第一位



8月16日 いいね！ 283 京都大文字送り火鑑賞ツアー

第二位



8月18日 いいね！ 252 サザン野外スタジアムツアー

第三位



8月20日 いいね！ 207 整備士さんへインタビュー

ガイドおすすめ情報 神戸 淡路島鯛塩ラーメン



仕事でよく行く、淡路ハイウェイオアシスの2Fレストラン“みけ家”に淡路島鯛塩ラーメンがあります。

鯛の切身と淡路玉ねぎが入っていて珍しいと思い、すごく気になっていたんで食べてみました。

な、なんと、めっちゃおいし〜い！ スープも最高！

他にも淡路産の食材を使ったメニューもあるので、皆さんも食べてみる価値あり。鯛塩ラーメンで、すごく幸せな気分になります。

■お店情報

食事処みけ家

淡路ハイウェイオアシス（神戸淡路鳴門自動車道）

ガイドレポート（神戸編）

御食国（みけつくに）・淡路島の魅力に迫る？淡路レポート

神戸支店のすぐ近くにある淡路島は、東を大阪湾、西に播磨灘、南に紀伊水道で囲まれ海産物の産地として知られています。平安時代頃までは御食国（みけつくに）と呼ばれ、朝廷に贄を献上した地域とされるほど、海・山・田畑の恵みが豊かな地域です。そんな淡路の魅力をご紹介します。



神戸支店からは世界最長の吊り橋、明石海峡大橋が見えます。神戸市垂水区と淡路島を結ぶ全長3911mの橋で、毎日日没から23時までライトアップを楽しめます。季節毎に色が変わり、毎時正時には5分間虹色に変わります。震災があった日の1月17日と東日本大震災の3月11日には、白一色の点灯となります。

ちなみに私の部屋からも見る事が出来、毎日キレイな夜景に癒されています。神戸支店の寮はとってもロマンティック。最高！



今、人気の生しらす丼です。淡路生しらすは、淡路島の橋のたもと岩屋港で水揚げされた、しらすの事を言います。鮮度が良くないと生では食べられないので、水揚げされると常識を覆すスピードで店に送られています。北淡と岩屋地区では、のぼりのあがっている店で食べる事が出来ます。すごく美味しいです！ぜひ淡路に行ったら、食べてみて下さい。私もイチオシです。



淡路といえば、やっぱり玉ねぎ！三原平野が主力産地で全国生産量第2位！この淡路玉ねぎでたくさんのオリジナル商品を作っています。私のおすすめ商品で〜。お試しあれ！



点呼を行う藤原祥貴さん



師匠榎本部長による運転指導

運輸課の藤原さんが、大型ろ種免許を取得して約1年。ドライバーとしてのデビュー目指して頑張っています。指導は、もちろん育成技能顧問の榎本部長です。暑い中、2人でペアーを組んで、まるで親子のようです。高知方面の日帰り教育バスに乗り込んで頂きました。藤原さん、秋のシーズンに向かってめざせプロドライバー！

支店紹介